

2021/6/12
思春期心の講演会、相談会

ナイトケア通所によって 引きこもりを脱することができた思春期症例

医療法人耕仁会札幌太田病院

○後藤幸枝（作業療法士） 藤田悦子（音楽療法士）

はじめに

- 児童期・青年期においては、発達障害が背景にある場合に不登校や引きこもりになるケースが多い。
- ナイトケア（NC）の通所をきっかけに、引きこもりを脱することができた成功事例について振り返り、支援において奏功した点を考察する。

症例：A氏 10代男性（自閉症スペクトラム障害）

幼少期

コミュニケーションにおいて積極性がない
興味のないことに反応が薄い

中学

腹痛を訴え、遅刻や早退が増加
対人関係のトラブルから完全不登校に

通信制高校

抑うつ症状によって当院に入院

入院～NC導入までの経過

入院

- 喜びの消失
- 意欲減退

X年3月

退院

X年4月

外来通院

6月 ほとんど応答できない

7月 「楽しいことない」
「笑っていない」

X年5月～7月

NC導入

X年8月

通信制高校のスクーリング、一人カラオケにはときどき外出

経過 1 : NC初日の反応は後ろ向き

集団プログラム



「何していいかわからない」
「びみよ〜」

通所が途絶えてしまうかも？

2回目以降も通所につなげるにはどうしたらいいか？

経過 2 : 通所継続のためのアプローチ



「ピアノを弾きたい」
「ゲームは好き」

個別音楽療法

個別対応（ゲーム）

本人の興味・関心を生かした
個別のアプローチから段階的に集団参加を目指す

個別音楽療法の感想用紙より



二段うまく弾けるようになって良かった！
次回も頑張りたい。

ピアノも歌も楽しいからボイスレーニング
も
していきたいなあ

- NC職員に「弾いたよ、歌も歌ったよ」と報告してくれる
- ピアノ練習に合わせて、週1回の通所を継続できる状態に

経過 3 : 集団参加へのステップアップ

院内学校

小集団における
個別活動

X年10月

思春期 DC合同企画(1) 「やきいも」

同世代の他患や、
DCスタッフと
集団活動

X年11月

思春期 DC合同企画(2) 「スイーツづくり」

自ら質問もできた
楽しかったと感想

X年12月

休暇

DNC通所 開始

週3~4回の外出

X+1年1月

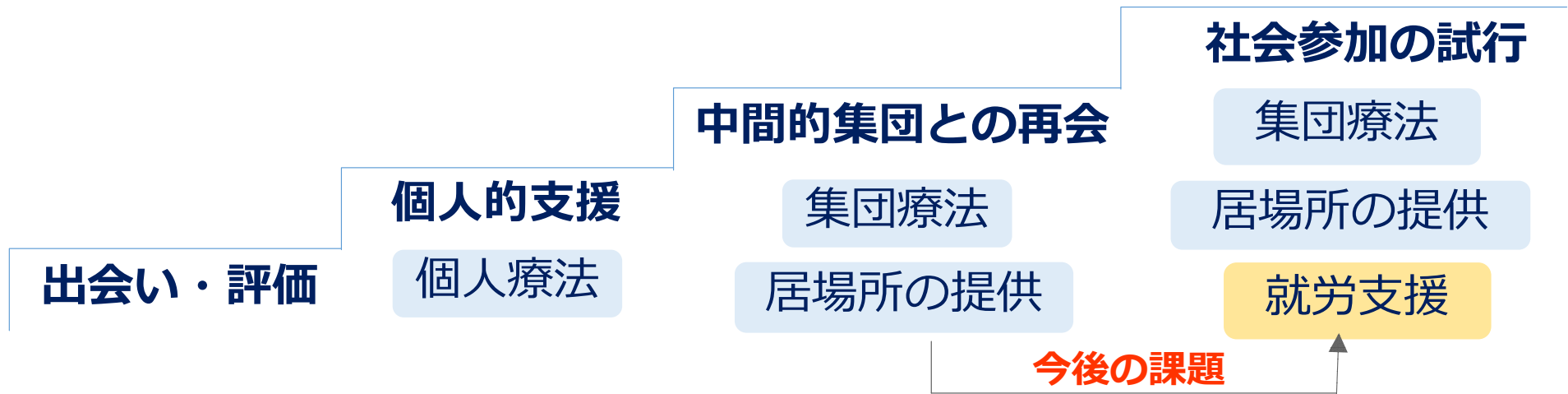
抑うつ症状は次第に消失

「来れないのは悲しい」

考察：支援が奏功した2つの要因

1) 興味を生かした個別プログラム
ASD患者では、興味が限局的になりやすい
⇒本人が興味を持てる「音楽」と「ゲーム」を活用した

2) 引きこもり支援の段階的なアプローチ



引きこもりの評価・支援に関するガイドライン2010より

参考文献

1. 引きこもりの評価・支援に関するガイドライン, 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業. 2010
2. 佐藤隆也: ひきこもり支援の変遷と課題. 川崎医療福祉学会誌28(1): 27-36, 2018

ご清聴ありがとうございました